

# 東京聖栄大学 後援会会報

編集発行  
東京聖栄大学  
後援会

## 活躍する吹奏楽同好会



昨年の卒業式での演奏



大学から寄贈されたホルンと  
トランペット



「聖栄葛飾祭」での演奏

吹奏楽同好会は、昨年三月の卒業式に校歌と蛍の光の演奏を行いました。十月には、今後の学内外の活動を応援する為、本学より楽器の寄贈が決まり、福澤理事長・学長より手渡されました。今後の吹奏楽同好会の活躍を期待します。

## 会長挨拶

後援会会長 篠田 恒夫



春陽の候、後援会の皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

今春卒業されます皆様は、長く厳しい就職活動を経験され、それ乗り越え、企業人・社会人としての自覚を持ち、大学を巣立っていく事と思います。そこで、三つの事をお願いしたいと思います。まずは挨拶をきちんとして下さい。コミュニケーションの基本は挨拶からです。次に、継続して勉強をして下さい。社会人になると、学生時代と違い自由な時間が大幅に減

り時間管理をしつかり行なう必要があります。今ある自分は、過去の勉強、経験の蓄積です。常日頃の努力が、将来大きな成果・リターンをもたらします。最後に、マナーを守って下さい。マナーはルールではなく、相手を思いやる心遣いです。結びに、東京聖栄大学の益々のご発展と教職員の皆様のご健勝を祈念致しますと共に、卒業生の皆様の今後のご活躍を期待して挨拶と致します。

## 平成二十四年度保護者会報告

保護者会(後援会・大学共催)

が、平成二十四年九月二十九日(土)、六十名の保護者の方の参加のもと、開催された。まず始めに全体会が本学一号館四階の講堂にて十三時より開催され、篠田恒夫後援会会長の挨拶、松本信二健康栄養学部長の挨拶の後、「各学科の現状と課題(報告)」について、阿左美章治管理栄養学科長、丸井正樹食品学科長より報告が行われた。

次に会場を移し学科・学年別懇談会がクラス担任を中心に懇談形式と、個別懇談形式を併用して実施された。その後会場を多目的ホールへ移し、教職員との情報交換会(希望者のみ)が行なわれ、担任以外の各教科担当教員も交えて、懇談会では話題に挙がらなかった内容などについての質問、意見交換が見込みに行なわれ、有意義な時間が持たれた。



保護者会

## 保護者会に参加して

1 F A 川又 靖則

四月に東京聖栄大学に入学して約半年余り、大学の先生方の丁寧な説明と明朗活発なお話を聞くことが出来ました。東京聖栄大学で学べる喜びだけでなく、安心して我が子をお願い出来る素晴らしい環境と設備を保障されていることは有難く感じました。参加者の自己紹介がはじまり、とてもなごやかな歓談となり一人一人大学への想い、希望などを具体的に話すことができ、参加者全員が発言する機会にもめぐまれ、これからの知識の研鑽、各自の進路に対して、指導していただく先生方の熱意が伝わって来ました。本当に入学させて良かったと感じています。学業の成績はもちろん大事ですが、それ以外にも東京聖栄大学で学ぶことが、たくさんあり、しっかりとご指導していただく事をお願いした次第です。終了後、懇親会では大学の先生方ともお話ができ、東京聖栄大学イズムも伺いしました。参加して本当に良かったです。

# 管理栄養学科

## 国試合格に向け

### 更なる指導とサポート

管理栄養学科長 阿左美章治

卒業や年度末をひかえたこの時期、四年次生は管理栄養士国家試験の受験を終え、心新たに模擬試験や対策勉強に取り組んでいる。学内は四年次生の熱気と学年仕上げの定期試験に臨む学生たちの緊張感で満ちている。特に、四年次生は直前講習会で指摘された苦手分野の克服に昼夜を舍かず取り組んでいる。三年次生は臨地実習が本格化し、事業所や医療機関など現場での実践学習を体験し、また十二月には栄養士実力認定試験を受験し、学生個々の現在の実力を確認し、真価が問われる四年次の改めてのスタートに照準を合わせている。

管理栄養学科のカリキュラムは一・二年次から専門性が強くタイトな編成になっており、ゆとり教育世代の学生達にとって基礎学力の充実と目的意識をしっかりと持つ必要がある。学科でもこのことを最重要課題とし、平成二十四年度入学生から

は、「管理栄養士概論」、「リテラシー」を開講し、管理栄養士を目指すための導入教育を充実させるとともに、学生の学力不足と学習意欲の低下への対応を進め効果をあげている。また平成二十五年度から推薦入学生を対象に「化学」、「英語」の自宅学習を入学前教育として導入し基礎学力の向上をすすめるとともに、四月の新入生研修会では短期大学卒業生で現在管理栄養士として第一線で活躍する先輩の講演会を企画している。

管理栄養学科では、今年度より四年次生の希望研究室配属形式で実施したゼミナールⅠ・Ⅱの学習効果が国試合格に反映されることを期待しつつ、新年度も全教員を挙げて、学生各自の学習、国試受験および就職活動に更なる指導とサポートを続けていく。

キャリア教育とは、社会的・職業的に自立できるように文部科学省が推進している教育で、本学では平成二十六年度のカリキュラム改正時に導入すべく準備を進めている。食品学科では、学生数の増加に伴い授業数が増え、加えて新たな教育目標が設定されることから、さらなる教育の充実化が求められる。今年度まで一年次で実施していた「フィールド研修」は、キャリア教育関連科目として平成二十



国家試験対策講座 (管理栄養学科)



インターンシップ成果報告会 (食品学科)

六年度にスタートする「キャリアアリサーチ」の一項目として行われることになり、単位の一部に組込まれる予定である。実施時期を二年次に移行するが、これについては平成二十五年度入学生から先行実施される。この移行措置により、一年次では新入生宿泊研修と市場見学、二年次ではフィールド研修、三年次では

# 食品学科

## キャリア教育導入に向けて

食品学科長 丸井 正樹

食品学科の就職率は今春の卒業生も世の中の不況にも関わらず、例年並に落ち着く見通しである。これは後援会の皆さまのご支援と卒業生の活躍の賜物であり、心から感謝している。大学の発展は、いかに多くの卒業生が世に活躍しているかに懸かっている。われわれ教職員は有能かつ社会に通用する人材を育成すべく、教育に力を入れていく所存である。

「学内企業説明会」四日間に亘り開催

学生支援センターでは、入学

## 学生支援センター

### 「学内企業説明会」

#### 四日間に亘り開催

時のガイダンスからキャリア・就職支援を行っていき、就職支援は三年次から本格的に開始し、十二月の就職活動解禁日を前にした十一月には二日間業界企業説明会を開催した。後期定期試験の終了した二月十二日から、四日間に亘り本学としては過去最大規模の学内企業説明会を開催した。十二・十三日は食品関連企業、十四・十五日は管理栄養士採用企業の人事採用担当者が来校され企業説明等を行った。

毎年企業説明会参加企業様からは多くの内定を頂いており、学生支援センターが行う就職支援事業の中でも最重要イベントとなっている。今回、管理栄養学科生に比べて食品学科生の参加者が少なかったことは残念である。就職希望者は、今後開催の就職関連行事に積極的に参加してほしい。



業界・企業説明会

# 平成24年度 東京聖栄大学フォトグラフィー



入学式  
(H24.4.1)



校友会総会  
(H24.4.16)



奨学金授与式 (入試成績優秀特待生)  
(H24.5.17)



奨学金授与式 (学業成績優秀奨学生)  
(H24.5.17)



地域共創活動 (わんぱく相撲)  
(H24.5.20)



体育祭  
(H24.5.28)



一日警察署長防犯キャンペーン  
(H24.6.10)



1 年次生マナー講座  
(H24.6.25)



学生との意見交換会  
(H24.7.12)



東京都食育フェア  
(H24.10.6~10.7)



防災訓練  
(H24.10.11)



聖栄葛飾祭  
(H24.11.3~11.4)



食品関係業界・企業説明会  
(H24.11.26)



管理栄養士業界・企業説明会  
(H24.11.28)



普通救命講習  
(H24.12.4)

副会長挨拶

後援会副会長 平川 真弓



桜の蕾も膨らみ、卒業、進学  
の季節となりました。後援会の  
皆様におかれましては、益々  
ご健勝のこととお慶び申し上  
げます。

私が皆様にお伝えしたい事  
は、何でも興味を持ちベストを  
尽くす事です。よく「自分には  
関係がない事だ。」とか「やっ  
たことがない、経験がないから  
出来ません。」と自分から逃げ  
てしまう人がいますが、人生に  
おいて大きな損をしていると思  
います。世の中に自分に関係な  
い事はありません。知っていて  
損することなど一つもないので  
す。何事にも興味を持ちたくさ  
んの引き出しを作ってください。  
全て始まりがあり、何事も最初  
は未経験なのです。努力をした  
からといって全てが上手くいく  
とは限りませんが、努力をしな  
い人には決して報われる事はな  
いのです。皆が貴方を応援し

ています。己を信じる事を自信  
と言います。自信を持って大き  
く羽ばたいて下さい。最後にな  
りましたが後援会の皆様におか  
れましては日頃の後援会へのご  
協力感謝いたします。

進路状況

平成二十四年度卒業生の就職  
内定状況は、昨年度より改善し  
二月末現在で昨年同日比七ポイ  
ントプラスの八三%である。

学科別には、管理栄養学科は、  
管理栄養士職を中心に昨年同日  
比約十ポイントプラスの内定率  
九十%となっている。今年、  
東京都栄養士採用試験の五名合  
格など合計七名が公務員試験に  
合格した。

食品学科は、今年も多くの学  
生は食品企業の研究・技術・製  
造職や調理職などに内定してい  
る。九月卒業の学生は、食品会

4年次生の主な就職進学予定先

【就職】

<管理栄養士・栄養士職>

- (公務員) 東京都栄養士、千葉県栄養士
- (病院) オーククリニックフォーミズ病院
- (福祉施設) (社福)葛飾会 かつしか苑、(社福)さくらぎ会 特養こもれびの郷、(社福)サン・ビジョン グレイスフル塩尻、(社福)草加福祉会 特養フェリス、(社福)双樹会 特養リバーサイド、(社福)馬橋福祉会、(株)ユニマツトそよ風、ワタミの介護(株)
- (保育園) 育正保育園、葛飾区たつみ保育園、久留米みのり保育園、洗足池保育園、ひかり学園、レインボー保育園
- (給食会社) 栄養食(株)、エームサービス(株)、(株)グリーンハウス、(有)晃栄、(株)センダン、(株)ニッコクトラスト、日清医療食品(株)、日本給食サービス(株)、富士産業(株)、(株)メフォス、(株)LEOC
- (薬局・その他) (株)シルバーライフ、(株)セイジョー、(株)ツルハ、(株)美高商事

<一般企業>

- (株)アクセル、(株)イオンイーハート、伊藤製パン(株)、(株)大戸屋、(株)柿安本店、カネ美食品(株)、(株)キャメル珈琲、三州製菓(株)、山武郡市農業協同組合、(株)叙々苑、新宿やまと楽、(株)すかいらーく、第一生命保険(株)、太平洋セメント(株)中央研究所、(株)ダイヤモンドダイニング、(株)トーエイビジコム、(株)ドルシア、(株)ニッセーデリカ、日本生命保険相互会社、(株)ハートサウンズ、パン小麦工房 櫻、(株)富士商事、フジパン(株)、(株)ミリオンエンタプライズ、(株)モスフードサービス、(株)ラムラ、(株)ワイズ・パートナーズ、和幸フーズ(株)

<公務員行政職> 船橋市(上級一般行政)

<学校>

- 武蔵野栄養専門学校(助手)
- 華学園栄養専門学校(助手)

【進学】

- 千葉大学大学院、東京家政大学大学院、聖徳大学大学院

社で食品衛生管理者の職種にて採用された。

学生支援センターでは、関係  
教職員と協力し、就職未内定者  
に対して全力で就職支援を継続  
していく。

また、現三年次生の実質的な  
就職活動は昨年十二月より開始  
し、この春休みに就職戦線は本  
格化する。学生支援センターで

学友会活動報告

●聖栄葛飾祭(大学祭)

十一月三・四日に『聖栄葛飾  
祭』が開催された。今回は「野  
菜」をテーマとし、模擬店では  
一食に含まれる野菜量の表示

は、学生が希望企業からの就職  
内定を得るべく、支援体制をよ  
り強化していく。

等、工夫を  
凝らした装  
飾がなされ  
た。なお、  
売上の一部  
をチャリ  
ティー金と  
して葛飾区  
社会福祉協議会に持参し、表彰  
を受けた(写真)。



平成25年度  
学年暦

4月1日(月)	学年開始
4月1日(月)	入学式
4月2日(火)~6日(土)	ガイダンス等
4月8日(月)	前期授業開始
5月31日(金)	学園創立記念日
8月3日(土)	前期授業終了
8月12日(月)	夏期休暇開始
9月21日(土)	夏期休暇終了・前期終了
9月24日(火)	後期開始・後期授業開始
11月7日(木)・8日(金)	大学祭準備
11月9日(土)~10日(日)	聖栄葛飾祭
11月11日(月)	大学祭後片付(休講)
11月12日(火)	代日休校
12月23日(月)	授業終了
12月24日(火)	冬期休暇開始
1月6日(月)	冬期休暇終了
1月7日(火)	授業再開
2月3日(月)	後期授業終了
3月20日(木)	卒業式
3月31日(月)	学年終了

平成二十五年度  
後援会総会開催について

一、日時

平成二十五年四月一日(月)  
午前十一時頃

(入学式に引続き)

二、場所

わたなべ記念館(講堂)

一時間程のお時間です。ご出席  
戴きますようお願い致します。